2008年度インカレ ロング・ディスタンス競技者数配分について

2008年4月30日
技術委員会　委員長　西脇　正展

2008年度インカレ ロング・ディスタンス競技部門の各地区学連，個人への競技者数配分について「日本学生オリエンテーリング選手権ロング・ディスタンス競技競技者数及びその配分に関する規則」に基づき，以下のように配分します。なお，発表が大幅に遅くなったことをお詫びします。

≪地区学連枠≫

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
男子	20	7	23	4	5	2	61
女子	8	3	20	4	4	1	40

※男子の配分計算(配分規則3.2)において，小数の端数処理に同点が生じるため，同点の地区学連にすべて配分した結果，配分数が1枠多くなっている。

≪前年度個人実績枠≫　※学年は当時のもの
〈男子〉日下 雅広（東北3）　〈女子〉関谷 麻里絵（京都3）
松永 真澄（日本女子3）

※以上の者は，2008年度において，インカレ実施規則第4条第1項の参加規定を満たす場合，地区学連枠とは別に出場資格を得る。(配分規則2.2)
※全員がエントリーした場合，総競技者数は男子62名，女子42名となる。

以下，第3条および第4条に基づく地区学連枠の配分計算の過程を示す。

＜男子＞
(地区学連前年度実績枠)

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
(3.2)に基づく，前年度インカレロング30位以内の人数	11	3	13	1	2	0	30
配分計算	17.6	4.8	20.8	1.6	3.2	0.0	-
初期配分数	17	4	20	1	3	0	45
小数切り上げ数	1	1	1	1	0	0	4
最終配分数	18	5	21	2	3	0	49

配分数

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
(3.1)学連枠	2	2	2	2	2	2	12
(3.2)前年度実績枠	18	5	21	2	3	0	49
最終配分数	20	7	23	4	5	2	61

＜女子＞
(地区学連前年度実績枠)

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
(4.2)に基づく，前年度インカレロング20位以内の人数	4	1	11	2	2	0	20
配分計算	6.8	1.7	18.7	3.4	3.4	0.0	-
初期配分数	6	1	18	3	3	0	31
小数切り上げ数	1	1	1	0	0	0	3
最終配分数	7	2	19	3	3	0	34

配分数

	北東	北信越	関東	東海	関西	中九四	合計
(4.1)学連枠	1	1	1	1	1	1	6
(4.2)前年度実績枠	7	2	19	3	3	0	34
最終配分数	8	3	20	4	4	1	40

以上